

レコライ・ミニ・ショフ

《 演奏家特集 》

クラウディオ・アバド

発行日:2026年3月31日

ミラノの名門出身でヴェルディ音楽院を卒業したアバドは、生まれながらにして将来を約束されていた。だが彼は地道に一つ一つ足場を固め、カラヤンの後任としてベルリン・フィルの音楽監督にまで上り詰めた。レパートリーは必ずしも広くはないが、若き日より新録音は話題を浚い、誰もが安定した能力を称賛した。彼の演奏はデビュー時から慎重だった。知らずに聴けば老練な指揮者のように思われたものだ。最も高みに達したのはイタリア・オペラで、数少ない全曲盤は、すべてがその作品のベストと言って良い。胃がんで倒れた後も13年健闘したが、80歳で亡くなった。(山田)

注文番号：2504

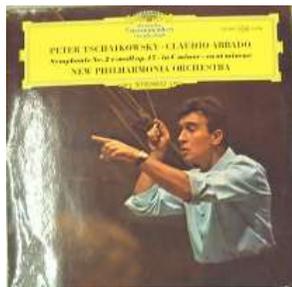
ブラームス／交響曲第1*・2番／ウィーン・フィル*、ベルリン・フィル／アバド／独／グラモフォン／29609-5／ブルー・ライン・ラベル／ステレオ／2枚組／1970・72年録音／クラブ・エディション／第3・4番はシュターツカペレ・ドレスデン、ロンドン響という、4つの違ったオケで同交響曲全集を完成したアバドの力作。自信漲る音楽の運びはもはや巨匠の風格。彼は正にカンテルリの再来かも知れない。

G/2640円



注文番号：2501

チャイコフスキー／交響曲第2番「小ロシア」／ニュー・フィルハーモニア管／アバド／独／グラモフォン／139381／ブルー・ライン・ラベル／ステレオ／1968年録音／アバドのレコード・デビューは決して早くはない。しっかりと基礎を固めたうえで取り組んだので、最初期の演奏もここに見られるように手堅い。スラヴ臭は少なくアカデミックな堅固を見せ、大器としての将来を感じさせる。アバドは若い頃からチャイコフスキーを得意とした。G/1100円



注文番号：2505

ブラームス／交響曲第3番、ハイドンの主題による変奏曲／シュターツカペレ・ドレスデン／アバド／独／グラモフォン／2535293／ブルー・ライン・ラベル／ステレオ／1972年録音／レゾナンス・シリーズ／4つのオケを振り分けて録音完成したアバドのブラームス全集。この曲は珍しく気合が入っている。音の引き出し方に長けた指揮者により、何よりもオーケストラの厚みあるサウンドが堪能できる。

G/1320円



注文番号：2502

チャイコフスキー／幻想曲「テンペスト」、交響曲第2番「小ロシア」／シカゴ響／アバド／米／コロムビア／IM39359／新ラベル／デジタル／蘭プレス／1985年録音／アバド&CBSのチャイコフスキー全集第1作。若き日の演奏にさらに熱気が加わるのは良く鳴るオーケストラの特性によるものだろう。この譜読みの天才は、年を経ても作品の捉え方を大きく変えない。ベルリン・フィルなら恐らく一味違うだろうが。

G/1650円



注文番号：2506

ブルックナー／交響曲第1番[リンツ版]／ウィーン・フィル／アバド／英／デッカ／SXL6494／スモール・ラベル／ステレオ／1969年録音／オリジナル／デッカでは指揮者違いでウィーン・フィルでの全集を完成させる。アバドは珍しく推進力の激しさを見せブルックナーの宇宙を創ろうと努力している。それに乱れることなく、逞しい造型を生み出すウィーン・フィルも素晴らしい。これは、アバド&ウィーン・フィルの名盤の一つだ。

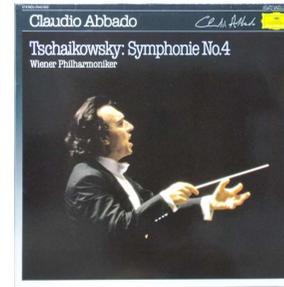
G/5500円



注文番号：2503

チャイコフスキー／交響曲第4番／ウィーン・フィル／アバド／独／グラモフォン／2543522／ブルー・ライン・ラベル／ステレオ／1975年録音／再発シグネチャー・シリーズ／ヘルマンス技師の名録音が花を添える。アバド、同曲の初録音。すべての音が輝き熱気を放っている。特にテュッティでリズムを打つ場面など拳を振り上げる姿が目に見えるようだ。アバドが指揮するとき表情豊かであり、それが音楽にも現れる。

G/1320円



注文番号：2507

ブルックナー／交響曲第1番[リンツ版]／ウィーン・フィル／アバド／米／ロンドン／CS6706／スモール・ラベル／ステレオ／1969年録音／米初出／英デッカオリジナル。前番号のアメリカ発売／清新な解釈を見せたアバドはこれによって世界に認められた。ブルックナーの壮大さに現代的解釈を注ぎ込んだ新時代の演奏とも言うべきものだった。アバドの性格は控えめだったと言うが、この演奏は多弁ではないが、信念を感じる。

G/2200円



注文番号：2508

プロコフィエフ／交響曲第1番二長調「古典」、第3番ハ短調／ロンドン響／アバド／英／デッカ／SXL6469／スモール・ラベル／ステレオ／1966年録音／オリジナル／発売は1970年で、最初からスモール・ラベルで発売された。古典志向の第1番は活力あふれる名演奏で、喜びに溢れている。暴力的な場面も多い第3番だが、アバドはそれを肯定し、鋭角的ではないがメリハリを付けて進める。造形を明確にしているの
で面白さは抜群だ。 **G/5500円**



注文番号：2509

バルトーク／中国の不思議な役人、二つの肖像*／S.ミンツ(vn)*、ロンドン響、アンブルジアン・シンガーズ／アバド／独／グラモフォン／410598-1／ブルー・ライン・ラベル／デジタル／1982・83年録音／オリジナル／アバド、最初のバルトーク管弦楽曲の録音。変化に富んだ作品の展開が分かり易く表現も多彩だ。これはドラティ以来の名演奏だろう。“肖像”はヴァイオリン協奏曲的作品で、肩の力を抜いたミンツの諧謔味が興味深い。 **G/2750円**



注文番号：2510

ブラームス／セレナード第1番／ベルリン・フィル／アバド／独／グラモフォン／410654-1／ブルー・ライン・ラベル／デジタル／1981年録音／交響曲・管弦楽曲編のBOX がオリジナル／このふっくらした明るさはブラームスの他の管弦楽曲にはない魅力だ。親しみやすい牧歌的で印象的なテーマはアバドの大きな音楽性にぴったりで、カラヤンの繊細さに慣れたベルリン・フィルをすっかり掌中に収めたアバドを感じる。 **G/2200円**



注文番号：2511

ブラームス／セレナード第2番、大学祝典序曲／ベルリン・フィル／アバド／独／グラモフォン／139371／ブルー・ライン・ラベル／ステレオ／1967年録音／若きアバドの傑出した演奏で知られる盤。イタリア・オペラを思わせるような明るい音色の芳醇な味わい。基本的に14年後に録音するセレナード第1番と大きな解釈の違いはない。大学祝典序曲での楽想と響きの豊かさを巧みに処理していくアバドは、作品の違いを知り尽くしている。 **G/1650円**



注文番号：2512

ブラームス／ハンガリー舞曲全曲／ウィーン・フィル／アバド／独／グラモフォン／2560100／ブルー・ライン・ラベル／デジタル／1982年録音／ブラームス作品大全集録音シリーズ。アバドは縦横無尽にオーケストラを操り、そこに得意の歌謡性をも絡める。時に独特の強弱やアクセントも目立ち、これは珍しく個性溢れる演奏になっている。ジプシーの土臭さとは無縁、またハンガリー色もなく、言わばシンフォニックに仕上げている。 **G/1650円**



注文番号：2513

プロコフィエフ／組曲「キージェ中尉」、スキタイ組曲／シカゴ響／アバド／独／グラモフォン／2530967／ブルー・ライン・ラベル／ステレオ／1977年録音／オリジナル／K.ヒーマン技師による優秀録音／切れ味の鋭さを前面に押し出しているのはオケの個性を引き出すためか。シカゴ響のサウンドは重厚さよりも響きの充実に重点を置いているようで、プロコフィエフ特有の力強さや生命力がほとばしり出る。 **G/2200円**



注文番号：2514

ヒンデミット：ウェーバーの主題による交響的変容／ヤナーチェク：シンフォニエッタ／ロンドン響／アバド／英／デッカ／SXL6398／ラージ溝無しラベル／ステレオ／1968年録音／オリジナル／35歳のアバドはロンドン響とアバドは相性が良かった。このオケはケルテスを失い途方に暮れていたが、アバドを後任に考えていたかも知れない。だが、この頃のアバドはスカラ座で忙しく、ここに、近代音楽でも輝かしい成果を上げた。 **G/11000円**



注文番号：2515

ラヴェル：バレエ「ダフニスとクロエ」組曲第2番、水の戯れ*、道化師の朝の歌**、ボレロ***、序奏とアレグロ****、ボレロ／アルゲリッチ*、フィルクスニー**、サバタ他****、ボストン響、ベルリン・リアス放送響***／アバド、フリッツチャイ***／独／グラモフォン／2535503／ブルー・ライン・ラベル／ステレオ／1959-70年録音／再発レゾナンス・シリーズ／華麗なアバド、フリッツチャイの名人芸。グラモフォン気発売から総花的に編集。 **G/1100円**



注文番号：2516

ロッシーニ『序曲集』/セヴィリヤの理髪師、
チェネレントウーラ、どろぼうかささぎ、ア
ルジェリアのイタリア女、ブルスキーノ氏、コ
リントの包囲/ロンドン響/アバド/独/
グラモフォン/2530559/ブルー・ライ
ン・ラベル/ステレオ/1971-75年録音
/オリジナル/モノラルの代表盤はトスカ
ニーニ、ステレオはアバド。ロンドン響のソ
リストたちの旨さが際立っている名演奏。
クレッシェンドの見事さ、浮き立つようなリ
ズムの楽しさ！ **G/2200円**



注文番号：2517

ヴィヴァルディ/四季/クレーメル(vn)、
ロンドン響/アバド/独/グラモフォン/2
531287/ブルー・ライン・ラベル/ステレ
オ/1980年録音/オリジナル/クレーメ
ルとアバドの初共演盤。鋭利なソロと明る
い伴奏が対照的なユニークな演奏。協奏曲
とは本来ソリストとオーケストラの技比べ
なのだから、その意味では間違っていない。
クレーメルを追っていけば、驚くほど工夫
に満ちた演奏を試みていることが分かる。
G/2200円



注文番号：2518

シューマン:ピアノ協奏曲イ短調/ウェーバ
ー:コンツェルトシュトゥック/ブレンデル
(p)、ロンドン響/アバド/蘭/フィリップ
ス/9500677/ホワイト・ロゴ・ラベル/
ステレオ/1979年録音/オリジナル/ア
バド&ブレンデルの初共演盤。オーケストラ
が生み出す透明感のある背景の中で、ピ
アノもまた鮮明な響きで応じる。生命力豊
かな展開が強調され、豊かなロマンが繰り
上げられるシューマンだが、ウェーバーはそれ
以上に美しい。 **G/2200円**



注文番号：2519

ショパン:ピアノ協奏曲第1番/リスト:ピ
アノ協奏曲第1番/アルゲリッチ(p)、ロ
ンドン響/アバド/独/グラモフォン/1393
83/ブルー・ライン・ラベル/ステレオ/1
968年録音/発売直後にそれぞれの曲の
最高の演奏と謳われた名盤。27歳のアル
ゲリッチの自信に満ちた打鍵は全ての音を
明快な響きで鳴らし、その上時には丸く時
には鋭く響かす天才的な旨さ。アバドも自
然に寄り添い最もふさわしい彩を添えてい
る。 **G/2750円**



注文番号：2520

ショパン:ピアノ協奏曲第2番ハ短調
op.21、ポロネーズ嬰ハ短調 op.44/ポ
ゴレリッチ(p)、シカゴ響/アバド/独/グ
ラモフォン/410507-1/ブルー・ライ
ン・ラベル/デジタル/1983年録音/オリ
ジナル/ポゴレリッチの異色の表現にアバ
ドが絶妙なサポートを見せる。この細やか
なコントロールにはシカゴ響の技が光る。
ポゴレリッチはこの後カラヤンとの決裂な
ど数々の話題を生んだ。

G/2200円



注文番号：2521

バルトーク/ピアノ協奏曲第1・2番/ポー
リーニ(p)、シカゴ響/アバド/独/グラモ
フォン/2530901/ブルー・ライン・ラベル
/ステレオ/1977年録音/オリジナル/
極めて強靱で鋭さのあるポーリーニのピアノ。
アバドのバックも緻密でピアノの隙間に入
る込んだり絶妙なアンサンブルを聴かせる。
非常に聴き応えがあり、同曲の決定盤と言
われる。シカゴ響はやがてこの曲をバレン
ボイムやブーレーズを指揮者に迎えて繰り
返す。

G/2750円



注文番号：2522

プロコフィエフ:ピアノ協奏曲第3番ハ長調
/ラヴェル:ピアノ協奏曲ト長調/アルゲリ
ッチ(p)、ベルリン・フィル/アバド/独/
グラモフォン/139349/ブルー・ライ
ン・ラベル/ステレオ/1967年録音/奔放で
強烈なプロコフィエフの名盤。プロコフィ
エフはヴィルトゥオージティを發揮する作品
として多くの技巧派が演奏するようにな
ったが、これは相変わらずトップ・クラスの名
盤だ。ラヴェルになると洒落た香りも漂う。

G/3300円



注文番号：2523

チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲二長
調/メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲
ホ短調/ミルシティン(vn)、ウィーン・フ
ィル/アバド/独/グラモフォン/25302
59/ブルー・ライン・ラベル/ステレオ/1
972年録音/すっきりとしたスマートなヴ
ァイオリン。ミルシティン晩年の美音と落着
き、そしてアバド&ウィーン・フィルの陶醉
的な響きがそれを包み込む。これによっ
て古いミルシティンのレコードも注目を浴び
た。 **G/2750円**



注文番号：2524

メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲ホ短調／ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲第1番ト短調／S.ミンツ(vn)、シカゴ響／アバド／独／グラモフォン／2531304／ブルー・ライン・ラベル／ステレオ／1980年録音／オリジナル／素晴らしいミンツの高揚感。ムター&カラヤンと互角だ。これは、ミンツのデビュー・レコード。当時23歳だったが、多くの方はもっと若く感じるだろう。アバドはシカゴ響を抑え気味にコントロールしている。

G/2200円**注文番号：2525**

リスト／ピアノ協奏曲第1番、第2番*、パガニーニによる超ゼル技巧練習曲第2番変ホ長調*／アルゲリッチ(p)、ヴァーシャリー(p)*、ロンドン響、バンベルク響*／アバド、プロハスカ*／蘭／グラモフォン／GS101／チューリップ・ラベル／ステレオ／1968・60年録音／オランダ・グラモフォンの独自編集盤。ヴァーシャリーはコダーイの教えを受けた逸材であり、ソロなど十分に聴き応えがある。一部番号2519と同一音源。

G/1320円**注文番号：2526**

ブラームス／カンタータ「リナルド」、運命の歌／J.キング(T)、ニュー・フィルハーモニア管、アンブロジーアン・シンガーズ／ニュー・フィルハーモニア管／アバド／英／デッカ／SXL6386／スモール・ラベル／ステレオ／1968年録音／墮落した男の救済をテーマとする「リナルド」はブラームス的な善の志向。“運命の歌”は小ドイツ・レクイエムとも呼ぶべき傑作だ。アバドは声楽作品となると途端に英気が漲るようだ。

G/3300円**注文番号：2527**

ベルリオズ／テ・デウム／F.アライザ(T)、欧州連合青少年管、ロンドン・フィル合唱団、ロンドン響合唱団、他／アバド／独／グラモフォン／2532044／ブルー・ライン・ラベル／デジタル／1981年録音／オリジナル／聖オールバンズ大聖堂(英)でのライブ。アバド初のベルリオズ。大合唱を統率するヒコックスも見事で、大いに盛り上がる。神への讃歌である“テ・デウム”は規模が大きく作曲家の腕の見せ所である。

G/1650円**注文番号：2528**

ヴェルディ『未出版作品集』：シモン・ボッカネグラ、エルナーニ、アッティラ、二人のフォスカーリ、シチリア島の夕べ、アイーダ／パヴァロッティ(T)他、スカラ座管／アバド／伊／チェトラ／LC9001／グレー・ラベル／ステレオ／1978&80年録音／米 CBS 共同制作／未出版の珍しいアリアや前奏曲を収めた。タイトルは「知られざるヴェルディ」。要するに没になった曲だが、信じられないほど素晴らしい曲もある。

G/1650円**注文番号：2529**

ヴェルディ『オペラ合唱曲集』：ナブッコ、イル・トロヴァトーレ、オテロ、エルナーニ、アイーダ、マクベス、イ・ロンバルディア、ドン・カルロ／ミラノ・スカラ座管・同合唱団／アバド／独／グラモフォン／2530549／ブルー・ライン・ラベル／ステレオ／1974年録音／オリジナル／ヴェルディ・オペラ合唱曲の頂点とも言える名演奏。スカラ座合唱団の音楽を知り尽くした荘厳で圧倒的な迫力。これは歴史の一コマとも言える録音だ。

G/2200円**注文番号：2530**

『ヴェルディ・オペラ名場面集』：ナブッコ、マクベス、シチリア島の夕べの祈り、シモン・ボッカネグラ／N.ギャウロフ(B)、ロンドン響、アンブロジーアン・シンガーズ／アバド／英／デッカ／SXL6443／スモール・ラベル／ステレオ／1969年録音／寄せ集めでなく、このアルバムのための録音。絶頂期の名バス歌手ギャウロフの貫禄溢れるヴェルディ・アリアが存分に楽しめます。ヴェルディになるとひと際燃えるアバドも聴き物だ。

G/2750円**注文番号：2531**

ビゼー／カルメン[抜粋]／ベルガンサ(Ms)、コトルバス(S)、ドミンゴ(T)、ミルンズ(Br)、ロンドン響、アンブロジーアン・シンガーズ／アバド／独／グラモフォン／2537049／ブルー・ライン・ラベル／ステレオ／1977-78年録音／オペラ・ハイライトと言うよりはベルガンサ魅力集と言った方がよい。野性的なカルメンは全く感じられない、ベルガンサの知性的な雰囲気漂う一味違ったカルメンが聴ける。

G/1650円